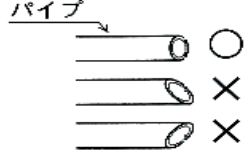
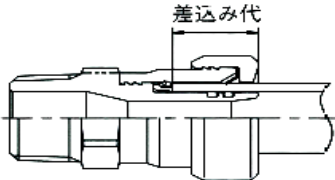
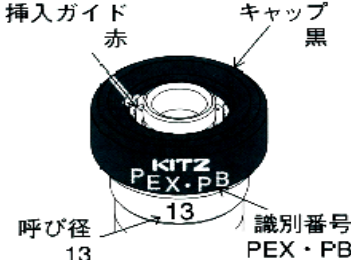
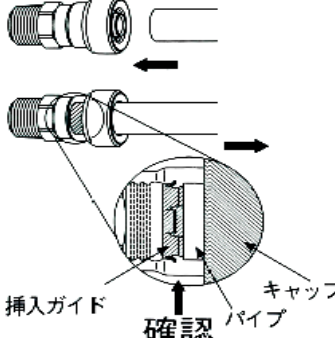


設備工事情報シート	衛 生	Ⅱ－P－15	制 定	2005年4月1日
			改 訂	2015年3月1日
Ⅱ. メーカー情報	架橋ポリエチレン管 (さや管ヘッダー工法)		キッツ編	

1. 目的・概要

住宅の給水および給湯配管に使用される樹脂管（架橋ポリエチレン管）の施工方法には、さや管ヘッダー工法及び分岐工法がある。その施工要領及び使用部材はメーカーごとに異なる為、認識不足による不具合を防止するには、施工前に採用メーカーの接続方法を確認する必要がある。キッツには、ワンタッチ型の継手がある。以下に、キッツワンタッチ型継手の施工要領および施工のポイントを示す。

2. 施工手順および注意ポイント

施工手順	作業内容	△ 注意																					
	● 専用のパイプカッターを用いてパイプを管軸に対して直角に切断してください。	● 必ず専用工具を使用し、よく切れる刃を使用し管が扁平しないようにして下さい。 ● パイプを斜めに切断すると漏水の原因となります。																					
	● パイプ差込代は下表のとおりです。 <table border="1"> <tr> <th></th> <th colspan="4">差込代 mm</th> </tr> <tr> <th>呼び径</th> <th>10A</th> <th>13A</th> <th>16A</th> <th>20A</th> </tr> <tr> <td>差込代(約)</td> <td>17</td> <td>19</td> <td>20</td> <td>21.5</td> </tr> </table> ● パイプの差込部(内外面)に傷や異物付着などの異常がないことを確認してください。傷や異物がある場合には、その部分を切断し、異常の無い部分で接合してください。		差込代 mm				呼び径	10A	13A	16A	20A	差込代(約)	17	19	20	21.5	● パイプの差込部(内外面)に傷や異物の付着があると漏水の原因となります。						
	差込代 mm																						
呼び径	10A	13A	16A	20A																			
差込代(約)	17	19	20	21.5																			
適合管表示例(呼び径13の場合) 	● 差し込むパイプと継手に表示してある識別記号が一致していることを確認してください。継手のキャップの色及び挿入ガイドの色と適合管識別記号は下表のとおりです。 <table border="1"> <tr> <th>呼び</th> <th>識別記号 印字</th> <th>継手部品の色 キャップ/挿入ガイド</th> </tr> <tr> <td>Z10</td> <td>PEX・PB</td> <td>黒 / 赤</td> </tr> <tr> <td>Z13</td> <td>PEX・PB</td> <td>黒 / 赤</td> </tr> <tr> <td>Z16</td> <td>PEX専用</td> <td>黒 / 赤</td> </tr> <tr> <td>Z20</td> <td>PEX専用</td> <td>黒 / 赤</td> </tr> <tr> <td>Y16</td> <td>PB専用</td> <td>青 / 緑</td> </tr> <tr> <td>Y20</td> <td>PB専用</td> <td>青 / 緑</td> </tr> </table>	呼び	識別記号 印字	継手部品の色 キャップ/挿入ガイド	Z10	PEX・PB	黒 / 赤	Z13	PEX・PB	黒 / 赤	Z16	PEX専用	黒 / 赤	Z20	PEX専用	黒 / 赤	Y16	PB専用	青 / 緑	Y20	PB専用	青 / 緑	● 必ず、適合管に継手が対応していることを確認してください。 適合管以外を差し込むと漏水の原因となります。
呼び	識別記号 印字	継手部品の色 キャップ/挿入ガイド																					
Z10	PEX・PB	黒 / 赤																					
Z13	PEX・PB	黒 / 赤																					
Z16	PEX専用	黒 / 赤																					
Z20	PEX専用	黒 / 赤																					
Y16	PB専用	青 / 緑																					
Y20	PB専用	青 / 緑																					
	● パイプを差し込む直前に継手のポリ栓を取り外してください。ポリ栓と本体の隙間に爪を入れながら取外します。 ● パイプ挿入口から挿入ガイドが見えることを確認してください。	● 挿入ガイドをパイプ挿入する前に継手内部に押し込まないでください。漏水の原因となります。																					
	● 継手端面からパイプをまっすぐに挿入し、パイプで挿入ガイドを押しながら、継手の奥に当たるまで確実に差し込んでください。正常に差し込まれたらパチンという音でも確認できます。 ● 継手の外側から挿入ガイドとパイプ先端を目視して、挿入ガイドが継手の奥に当り、パイプの先端が挿入ガイドに当たっていることを確認してください。 ● 手でパイプを引っ張り、パイプの抜け出しがないことを確認してください。	● 斜めにパイプを挿入しないでください。 ● パイプをグリグリと動かしながら挿入しないでください。 ● 挿入途中で止めたり抜いたりしないでください。 ● 挿入ガイドが継手の奥まで差し込まれ、パイプ先端が当たっていることを確認し、必ず手でパイプを引っ張って抜け出しがないか確認してください。差し込み不足は漏水の原因となります。																					

3. 水圧検査の判定基準（検査手順）

- (1) 管内の空気を十分に抜く
- (2) 初圧0.75MPaもしくは1.75MPaをかける（器具付後は0.75MPa以下）
- (3) 60分後の圧力が0.5MPa以上（初圧0.75MPaの場合）もしくは1.2MPa（初圧1.75MPaの場合）あれば合格
- (4) 上記（3）にて不合格となった場合、継手部のチェック（漏水箇所の補修）等を行う

4. 問い合わせ先

東日本エリア：渡邊	TEL：043-299-1760	FAX：043-299-1762
西日本エリア：梅原	TEL：06-7636-1061	FAX：06-6533-0176